

〈市全体〉

| 番号 | 年代 | 性別 | アクション |
|------------|--------|----|---|
| 家庭で | | | |
| 1 | 45～49歳 | 女性 | 主人の休みの日に、今夜の夕食は何か。と作ってもらうよう促している。 |
| 2 | 50～54歳 | 男性 | 男の子の子育ての際、家事もできるように、これからは、それが当たり前になる、と話しながら育てている。 |
| 3 | 45～49歳 | 男性 | 家事は積極的に行なっている。妻だけが料理、洗濯、掃除をしないように、出来る限り分担し、毎日コミュニケーションを取るようお互いに心掛けている。 |
| 4 | 50～54歳 | 女性 | 娘、息子には性別に関係なくなんでも家事を手伝わせるようにしています。 |
| 5 | 25～29歳 | 男性 | 家族と家事・育児についての意見交換をよくしている。 |
| 6 | 35～39歳 | 女性 | 夫がしてくれる料理や掃除、育児には、なるべく口を出さないようにしています。ここで妻が主導権を握ってしまうと、男性側もおもしろくなかったり、いつまでも他人事に思えてしまうのだろうと考えているからです。新しい家電を買う時も選ぶ時や設置するとき、任せてみると「自分のものだ」と思うようで、その家事をやってくれるようになります。共働きなのだから、家事もなるべく公平に割り振らないと、なぜ女性ばかりが家でも外でもずっと働き続けていなければいけないのか、意味がわかりません。 |
| 7 | 50～54歳 | 男性 | 子供には父親が当たり前家事をする姿を見せ、時には手伝ってもらっている。 |
| 8 | 40～44歳 | 女性 | 家事や食事の準備などみんなです |
| 9 | 60～64歳 | 女性 | これから結婚する息子には、仕事、家庭、育児は平等にと話をしています。 |
| 10 | 60～64歳 | 男性 | 時間がある時は今まで取り組むことが少なかった洗濯や、食事の片付けなど、気づいた時にやるようにしています |
| 11 | 35～39歳 | 女性 | 娘である母には「掃除をさせないと」、息子である叔父には「掃除なんてさせられない、男のすることじゃない」という祖母に対し、「男の人だって、一人で暮らしてたら自分で掃除をするでしょう？家事は生きていく上で必要なことなんだから、男だろうが女だろうが性別は関係ないんだよ」と祖母に会うたびに話しています。 |
| 12 | 30～34歳 | 女性 | 「”女の子だから”お手伝いをして」とは言わないようにしています。男の子も手伝いをするよう声をかけますが、中高年の男性女性が「（女の子には手伝いをさせても）男の子は遊ばせておきなさい」と言うので、「そういうところだよ！」と思っています。親戚の集まりで、女性ばかりが立ち働き、男性陣がどっかりと座ったまま給仕をされているのは小さい頃から現在まで変わっていません。私だけが例外ではなく、友人たちの親戚の集まりも同じです。だから鹿児島は男尊女卑って言われるんだよねと一度県外に出てあらためて思いました。「早く子どもを産め」「早く結婚しなさいよ」とセクハラまがいのことも多いし、若年女性が流出するのは当たり前ですよ。 |
| 13 | 40～44歳 | 女性 | 自己肯定感を高めてあげられるよう声かけと支援をしようと心がけている |

| 番号 | 年代 | 性別 | アクション |
|----|--------|------|---|
| 14 | 30～34歳 | 答えない | 「料理は女がするもの」と育てられました。いつも食べるだけの父は節約しながらの買い物、献立、作る苦勞、後片付けの面倒をまったくわかっていませんでした。だから男尊女卑の思想のままで平気なのです。私は、パートナーとは、休みの日の昼食はそれぞれ作るなど話し合いをしながら家事シェアをしていきたいと考えています。 |
| 15 | 35～39歳 | 女性 | 子供には男女関係なく、全ての家事を出来るようにさせた。女の子だから料理・掃除をするのが当たり前ではなく男の子にも同じように教え育てている。 |
| 16 | 45～49歳 | 女性 | 娘、息子どちらにも何をやるにしても、やる気次第でなんでもできると、日頃から声かけをしています |
| 17 | 65～69歳 | 女性 | 男の子のくせに、女の子だから、という言葉は孫には言わないようにしている。 |
| 18 | 40～44歳 | 女性 | 色、髪長さなど、性別で区別する必要はないと思ってきたことは子供にも伝えていきます。テレビなどで差別的な話題になった時に、古い考えもまだ残ってるんだね、と解説するにとどめてます。 |
| 19 | 40～44歳 | 女性 | 言葉遣いが荒い時に、つい女の子なんだからこうしなさいと言ってしまふ時期があり、男女関係なく言葉は綺麗に使うこと、言葉が汚いとどうなるかを伝える様意識し、女の子だから使わない様にしています。 |
| 20 | 45～49歳 | 女性 | 男の子でしょとか、女の子でしょとか、子供には言わないことにしています。 |
| 21 | 45～49歳 | 女性 | 個性が大事！と思うし、子供たちにも伝えてきた |
| 22 | 45～49歳 | 男性 | 性別よりは性格や個性を大事にしたいと思っています。 |
| 23 | 45～49歳 | 女性 | 特に子どもに対して、男らしいや、女らしいという言葉は、あまり使わないようにしている。 |
| 24 | 50～54歳 | 女性 | ボーイッシュな娘の容姿や服装の思考については本人の意志を尊重している |
| 25 | 35～39歳 | 女性 | 長男がピンクの物だったり、女の子向けのおもちゃを欲しがっても本人の希望を尊重している |
| 26 | 30～34歳 | 男性 | 息子の欲しい靴がピンク色の可愛いものであっても尊重するようにしている。 |
| 27 | 45～49歳 | 女性 | 男の子は黒・青・女の子は赤・など、勝手に性別で色を決められるのはおかしいので、こどもにはどの色を選んでもおかしくないとお勧めするようにしていました。（幼稚園で性別で色を決められる事が多かったせいか・難しかったです） |
| 28 | 30～34歳 | 女性 | 甥っ子に服を買ってあげる時、青や緑などを安易に勧めず、ピンクなど何を選んでも「いいね～」と肯定し、本人の感性を尊重しています。 |
| 29 | 35～39歳 | 女性 | 男の子だから青、黒色と決めつけずに好きな色、柄を選ばせるようにしています。 |
| 30 | 55～59歳 | 女性 | 男の子でしょ！女の子でしょ！を言わないようにしています |
| 31 | 45～49歳 | 女性 | 性別によって、洋服や持ち物の色を決めつけないように気を付けている。本人に選ばせるようにしている。 |
| 32 | 45～49歳 | 女性 | 男の子だから、女の子だからと言いがちになるが、どちらともに平等な言葉を使う。 |

| 番号 | 年代 | 性別 | アクション |
|----|--------|----|--|
| 33 | 45～49歳 | 女性 | 男女を色で分けたり好きな物を我慢したりはしなくて良いと教えた。 |
| 34 | 40～44歳 | 男性 | 子供に対して男の子なんだからとかなど性別で決めつける様な話をしない |
| 35 | 50～54歳 | 女性 | 男の子だから、女の子だから、という言葉を使わないようにしています |
| 36 | 20～24歳 | 女性 | 親戚の2歳の子と接する際、好きな遊びや色など本人の意思を尊重し、大人が決めつけないようにしています。 |
| 37 | 25～29歳 | 女性 | 洋服選びの際にピンク系や青系の服 男女どちらでも着ていいんだよと話しています。 |
| 38 | 45～49歳 | 女性 | 自分たちが男の子だから。女の子だから。こうあるべき。というような育て方をされてきたので、子どもたちには性別で決めつけるような育てかたはしないようにしている。 |
| 39 | 40～44歳 | 女性 | 息子にも娘にも平等に接している |
| 40 | 45～49歳 | 女性 | 子供たちに対し昔の人たちが「女の子はこうあるべき」という言葉を強く批判しています。 |
| 41 | 36～39歳 | 女性 | 男性だからこう、女性だからこうあるべき、というニュアンスの発言にならないように注意している |
| 42 | 40～44歳 | 女性 | 子供には、着たい服の色を性別で決めさせない様にしている。 |
| 43 | 40～44歳 | 女性 | 子供の教育において、男の子だから～、女の子だから～と言わない。色、服、等性別にとらわれず好きなものを選ぶように促す。 |
| 44 | 30～34歳 | 女性 | 男の子なんだから、女の子なんだからは絶対言わない。 |
| 45 | 35～39歳 | 女性 | 「女の子だから～しなさい」という表現はしないように心がけています。 |
| 46 | 40～44歳 | 女性 | 子供には色で性別を区別しないよう教育しています。男の子がピンクを好きでも女の子が青や黒が好きでもいいんだよと伝えています。 |
| 47 | 70歳以上 | 女性 | 孫に、女だから家事をしなさい。男だから、頑張りなさいという事は言わないように気をつけています。 |
| 48 | 65～69歳 | 女性 | 孫が女の子ですが、いつも男の子の様な格好をしています。無理に変えるような事をせずに、ありのまま好きな服を着る事を見守っています。 |
| 49 | 60～64歳 | 女性 | 男の子は泣かない、強くなりなさいとつい言ってしまった。男の子2人なので「兄ちゃんは弟を助けてあげること」など長男へ言うことが多かったが、ひとりひとりの個性をみて、ひとりの人間として接することにしています。 |
| 50 | 50～54歳 | 女性 | 子育てにおいて、男性、女性（性別に関係なく）助け合って生きていくことが大切だとずっと意識して教えてきました。 |
| 51 | 45～49歳 | 女性 | 息子がピンク色やぬいぐるみなどカワイイ物を好きでも、特に違和感なく一緒に「かわいいねー」と共感するようにしています。 |
| 52 | 50～54歳 | 女性 | 男の子がブルー、女の子がピンクを選ぶという思い込みを無くすようにしています。自分が子供の頃ランドセルが黒、赤で分けられたことの名残があるのだと思う。 |
| 53 | 65～69歳 | 女性 | 子供の気持ちを尊重してまず否定から入らないように心がけている |
| 54 | 70歳以上 | 男性 | 子どもに対する言動に差別はしない |

| 番号 | 年代 | 性別 | アクション |
|----|--------|----|--|
| 55 | 70歳以上 | 男性 | 特別に区別なく子育てには努めて来た |
| 56 | 50～54歳 | 女性 | 性別で差別してはいけないよ。とかルッキズムも同じ、外見や性別での偏見はやめて、中身を見てね。とか 昭和に生まれた夫婦を見ている子どもに対して、もし、結婚したら、育児、家事は分担の時代だよ。とか言っている。 |
| 57 | 50～54歳 | 女性 | 性別による無意識の思い込みを解消していくために取り組むというよりは、息子娘には、同じように小さい頃から洗濯や食器洗いなどの手伝いをさせました。自立のためにですがそれが自然と男も家事をすると意識するのでは？家庭での育て方だと思います。 |
| 58 | 45～49歳 | 女性 | 性別に関係なく育てました。息子は赤が好きでした。赤のものを持たせました。娘は水色が好きでした。好きなものを持たせました。 |
| 59 | 40～44歳 | 女性 | 子どもは、3歳差の姉弟ですが、男女変わりなく、平等に習い事も同じ数、経験させてあげようと思っている。 |
| 60 | 20～24歳 | 女性 | 結婚前から、男性側が、女性が義実家の介護も担うことを期待されているため、自分の親の介護は実子がそれぞれで担うことを事前に提案したいと思います。 |
| 61 | 25～29歳 | 女性 | 「長男の嫁が介護をして当たり前」と結婚前に彼氏と義父母、義姉に言われたので、話し合いをしました。加えて「子どもを産んでほしい（跡継ぎの”男子”）」「俺と同じくらい稼いできて」「（専業主婦の義母レベルの）手料理はできないとね」「掃除洗濯炊事って女のほうが男よりできるのが当たり前だから」「白髪とかちゃんと染めてない女見ると、女捨てててると思う」と言われ、私が怒ると「ほかの女性がみんな当たり前にしてることなのに？」と不思議そうでした。別れました。怒る私がおかしいのでしょうか。介護、子育て、仕事、家事、美容等、女性が求められることが多すぎることに異議を申したいです。（少子化に納得していません） |
| 62 | 55～59歳 | 女性 | 息子によく、「守ってね」と言ってきたが、負担があったように思えた。成人し、就職してからは、自分の事を一番にと言えるようになった。 |

| 番号 | 年代 | 性別 | アクション |
|------------|--------|----|--|
| 職場で | | | |
| 63 | 40～44歳 | 男性 | 職場においてもそれぞれの個人の状況を考慮して勤務の調整等しています。それは男女関係無く、個々の事情を重んじているだけで男女差はお互い様と理解しているつもりです。 |
| 64 | 55～59歳 | 女性 | 職場で、これまで主に男性に偏っていた業務に女性が経験を積めるようにアシストすることを心がけていることや男性が育児休業を取りやすいように声かけをしている |
| 65 | 40～44歳 | 女性 | 仕事を一生懸命頑張っているのに、やりがいを見失いかけている人には、男女関係なく「本当はどうしたい?」「今1番大切にしたいことは何?」を尋ねるようにしています。周りの人から「管理職になったら」「仕事好きだね」と勝手に決めつけられることほど乱暴なものはありません。特に、最近は女性管理職登用に力を入れている職場が多いので、女性で独身だと仕事好きというバイアスがかかっている気がします。 |
| 66 | 55～59歳 | 女性 | 職場で男性職員にもお茶当番に加わってもらっています。自分も「女性だから」ということを言い訳に「できない」と言わないよう心掛けています。 |
| 67 | 30～34歳 | 女性 | 同じ立場であるにもかかわらず、会議のお茶出しを男性が必ず女性に言う（男性は絶対お茶出ししない）ので、「ペットボトルではだめなんですか? そのほうが持ち帰りもできるし、コロナ対策になります」と提案しています。（本当は男性もお茶出ししては?と言いたいけど・・・）女性は補助的な役割を求められがちです。提案は採用はされていませんが、言い続けたいと思います。こういう男性たちって、家で奥様にお茶を入れてあげたりしないのかなといつも疑問です。 |
| 68 | 35～39歳 | 女性 | 「女は綺麗好きでないと」「女は気がきかないと」と言って育てられた女性たちが身の回りに多く、家でも職場でも名もなき家事や雑用を「だって気がつかないし」「自分でやったほうが早いから」とやってストレスをためています。職場（同じ役職）でもコピー用紙の補充やポットのお湯など女性がやってしまうので、男性はしていませんでしたが、あえてしないでいたところ、男性は困ってコピー用紙は補充しました。お互いのためにも無意識の性別役割分担をしていないか意識改革が必要だと思いました。 |
| 69 | 35～39歳 | 男性 | 男性の部下には目標に対して指導する場面があったが、女性にも同様にしなければならぬと思ひ行動している |

| 番号 | 年代 | 性別 | アクション |
|----|--------|----|---|
| 70 | 30～34歳 | 男性 | 性別による無意識の思い込みを解消するため、日々の業務や生活の中で具体的なアクションを実践しています。たとえば、会議やプロジェクトのリーダーを決める際は「男性だから」「女性だから」といった先入観で役割を割り振らず、本人の希望や適性、実績を重視して選ぶようにしています。また、メンバーの発言や意見が性別によって軽視されたり、逆に過度に期待されたりしていないか、会議中の雰囲気や表情の変化に注意を払っています。もし「男だからもっと強く」「女性らしい気配りが必要」といった発言が出た場合は、その場で「性別に関係なく、それぞれの強みを活かしましょう」と声をかけ、固定観念を和らげるよう心がけています。さらに、社内研修で男女逆転のロールプレイを取り入れ、チーム全体でバイアスへの気づきを深める機会も設けています。こうした積み重ねが、誰もが自分らしく働ける環境づくりにつながると考えています。 |
| 71 | 25～29歳 | 女性 | 自分の意見をあまり言わない我慢する女性を、従順で、空気が読めて可愛い女性とする風潮があります。しかし、職場では何も言わなければ昭和のまま、どんどん若い女性が何も言わずに見切って辞めていくので、職場アンケートがある時はガンガン書いています。 |

| 番号 | 年代 | 性別 | アクション |
|------------|--------|------|---|
| その他 | | | |
| 72 | 70歳以上 | 男性 | 孫たちには、服装を「似合ってるね」、しぐさを「優しいね」「楽しそうだね」等言うようにしている。 |
| 73 | 45～49歳 | 男性 | 性には関係なく皆平等だと、常に自分に言い聞かせるようにしています。 |
| 74 | 25～29歳 | 女性 | 男性女性に「くん」付けや「ちゃん」付けをせず「さん」付けするようにしている |
| 75 | 35～39歳 | 男性 | 名前を呼ぶ時に男性も女性もさんづけで呼ぶようにしています |
| 76 | 30～34歳 | 女性 | 職場での学生アルバイトや後輩とプライベートの話しをする際に、「彼氏いるの?」「彼女いるの?」と聞くのではなく、「付き合ってる人いるの?」と聞くようにして、固定概念がないようにしています。 |
| 77 | 60～64歳 | 女性 | 男性だから女性だからという言い回しはやめている |
| 78 | 40～44歳 | 女性 | 男だから、女の子だからを言わない。 |
| 79 | 30～34歳 | 女性 | 「男(女)なんだから」「男(女)らしくない」という枕詞を使わないようにしています。 |
| 80 | 25～29歳 | 男性 | 男女問わず、困っていたら助けに入り、困った時は助けを求めるようにしている。 |
| 81 | 55～59歳 | 男性 | 女性だから、男性だからという言い方を極力しないように、男性も女性も平等に見るような発言に心がけている。 |
| 82 | 40～44歳 | 女性 | 性別で人を励ますことは控えている 例えば、「男ならがんばれ、男を見せろ」。 |
| 83 | 40～44歳 | 男性 | 親子で話をするときに、話し相手の性別による決めつけはしないようにしている。 |
| 84 | 50～54歳 | 女性 | 男の子にも女の子にもさん付けをしています。 |
| 85 | 50～54歳 | 女性 | 性別関係なく 行動、言動しているつもりです |
| 86 | 50～54歳 | 女性 | 「女性ならではの」= 厳しい判断が苦手、理論的構築が苦手、積極的なコミュニケーションが苦手、デジタル技術が苦手 など様々な思い込みを払拭する |
| 87 | 30～34歳 | 答えない | 「女なのにおおざっぱだね」と中高年男性が若年女性に言うのを聞いて、私は「女なのに」「男なのに」と言わないようにしようと決めています。「女なのに」は「女は細やかなのが本来の姿」「女は気がきくのが本来の姿」「女はしとやかで控えめなのが可愛い」のに、あなたは異端で期待されているその役割を果たせない駄目な女という人格否定にもつながります。個性を尊重できず、自己肯定感が低くなる田舎は若い女性には住みにくいと思います。 |
| 88 | 50～54歳 | 女性 | 重たい物をもってもらいたい時、「男性だからこれを運んでほしい」ではなく、「運ぶのを手伝ってほしい」というような言い方にかえた。 |
| 89 | 50～54歳 | 女性 | 何かするとき、男女関係なく挑戦して欲しいので、成功、失敗に関係なくのびのびと自由に自分流の考えで実行させて、応援して今の時代男の人だからとか女の人だからというのは言わない |

| 番号 | 年代 | 性別 | アクション |
|-----|--------|----|---|
| 90 | 35～39歳 | 女性 | 男性が強いとは思いません、暴力などの加害は女性がしている事もあると俯瞰的に見るようになった。 |
| 91 | 30～34歳 | 女性 | 意見を求められる場なのに、実際に意見を言うと、陰で「女は黙って男の言うことに従ってればいい」「女のくせにいちよまえに生意気」「女なのに男を立てることを知らない」と言われます。「女は従順であるべき」「女はでしゃばるべきではない」「女は三步下がって男を立てろ」と言われますが、何も言わないことは「男尊女卑に従います。」と意思表示していることと同じなので、黙るのはよそうと思います。 |
| 92 | 25～29歳 | 女性 | 父母と祖母、それから職場の中高年たちから未婚なのに「安産型だね」と口々に言われて、気持ち悪い思いをしました。（その時私は痩せの洋ナシ形体型でしたが。）女性の体型に周りが口を出すことが理解できません。筋肉質の男性に「いい子どもができるぞ」とは言わないのでは？私は他人の体型には口を出さないようにしています。異動で都市圏にいた時はそんなこと一度も言われませんでした。鹿児島（市）は好きだけど、住みにくい若年女性が出ていく気持ちはわかります。やはり田舎すぎて、セクハラ意識がなさすぎます。 |
| 93 | 45～49歳 | 女性 | LGBTを受け入れ、息子にも同性が好きでもおかしくはないのだと伝えています |
| 94 | 60～64歳 | 女性 | 子育ても終わっているのに、なかなか行動や言動で表す場面は無いですが、LGBTの話題が上がったら、偏見のない視点で家族と話しています。 |
| 95 | 60～64歳 | 女性 | 日頃の言動など振り返り、気をつける。 |
| 96 | 50～54歳 | 女性 | 性別でどうしても違いが避けられない時は内容は違えど、同程度の待遇になるように対処し理解を求める。 |
| 97 | 45～49歳 | 女性 | 性別による思い込みをしないようにしている。 |
| 98 | 50～54歳 | 女性 | 今では当たり前ではない自分の子供の頃の男女差別など、タイミングがあった時に子供達に話を聞かせ、自分自身もアップデートしている。 |
| 99 | 50～54歳 | 男性 | 性別に関わらずなのですが、一般的に言われる「普通」とは何か、をよく意識しています。また時代とともに普通の価値観が変化していくこともしっかり受け入れたいと思っています。また、「こうあるべき」という自分の価値観を他人に押し付けないことを自分も意識していますが、職場の同僚、後輩にもそのような思いを共有できればよいと考えています。 |
| 100 | 18～19歳 | 女性 | 頑張った時には平等なことばをかける |
| 101 | 25～29歳 | 女性 | 性別以前にその人の性格、考え方をしっかり見極めてから言葉を出すようにしている。自分が同じことを言われたときを想像する。 |
| 102 | 40～44歳 | 男性 | 男性と女性を入れ替えて発言しても社会的に問題ないと判断されるかを考える。 |

| 番号 | 年代 | 性別 | アクション |
|-----|--------|------|--|
| 103 | 35～39歳 | 女性 | 「女言葉」をあまり使わないように気を付けています。「ロミオとジュリエット」の訳を読んだとき、原文（英語）ではロミオとジュリエットの関係は対等なのに、日本語訳になると急にジュリエットがロミオにへりくだっていて、違和感がありました。 |
| 104 | 60～64歳 | 女性 | 「女子力」「女子だから」を多用する方とお会いした時には、同調も否定もせずに、どうしてそう思うのか？を知りたい気持ちを、まずは伝えるように心がけています。 |
| 105 | 30～34歳 | 女性 | ジェンダーバイアス研修を受けました。 |
| 106 | 40～44歳 | 答えない | 年齢や性別でこちら側が勝手に予想しない。自分自身の偏見に気づく事。能力や実績で評価する制度を作る。 |
| 107 | 45～49歳 | 女性 | 自分の考えが偏っているのではないかという視点を持ち、振り返る。 自分と違う価値観に触れた時、その背景を考える。 研修を受ける。 |
| 108 | 65～69歳 | 女性 | 男の子は青系、女の子は赤系とすぐ選んでしまったり、言葉掛けも分けて言うので、娘からしょっちゅう注意されます。そうか、現代は違うよなどと思い、日常の些細な場面でワンテンポ置いて意識を変えて、コミュニケーションを取るように心掛けています。 |
| 109 | 30～34歳 | 男性 | 一番は人の常識を疑っていくことかなと思っています。周りに広めていくこともそうですが、まずは自分が無意識による思い込みの少ないフラットな人間に近づいていく。そこから周りの友人や知人、家族など、周りにいる関係人口に波及させていく。これが時間はかかるかも知れないことだけど、着実に解消に近づけていくのではないかと信じています。 |
| 110 | 60～64歳 | 男性 | 自分とは異なる多様な考え方であっても、尊重しています。 |
| 111 | 65～69歳 | 男性 | 大事なことは、男性も女性もお互いを尊重しあうということ。 |
| 112 | 30～34歳 | 女性 | 人として恥ずかしくないように、優しい世界で生きられるように言動に注意し意識している。 |
| 113 | 55～59歳 | 女性 | 色への昔からのこだわりをやめた |
| 114 | 45～49歳 | 女性 | 都度、〇〇な考え方もありますよねえと遠回しに違う視点からの意見を伝えるようにしています |
| 115 | 30～34歳 | 女性 | 新婚の女性に「お子さんは？」と尋ねないようにしています。特に女性は子どもを産んで当たり前という意識が鹿児島市は根強いです。妊娠出産だってリスクがあります。人にはそれぞれ事情もあります。その女性の人生はその人自身のもの。一人一人の女性の選択や人生を尊重する意識を持って接するよう心がけています。 |
| 116 | 50～54歳 | 男性 | 性別に関係なく褒める |

| 番号 | 年代 | 性別 | アクション |
|-----|--------|----|---|
| 117 | 30～34歳 | 女性 | 「”女のくせに”気が利かない」と母に小さい頃から言われ続けてきました。社会に出てからも人の顔色を上手に読んで、サポート役をしなければと思い、必死でした。しかし、ジェンダーの観点から「細やかさ」「かゆいところに手が届く」「男を立てる」役割を、女親が代々娘に強いて、女性自身が男性優位の社会に加担していることを知りました。女性自身が男性の面倒を細やかにみることを素晴らしいことと思いついていますが、これからは疑問を持ちながら行動していきたいです。 |
| 118 | 60～64歳 | 女性 | 他人と比べない言葉をかける |
| 119 | 50～54歳 | 女性 | 消極的ですが、女性としての自分に、性別役割として何かを期待されているとき、あえて無視します。町内会の会合も、あえて開始時間ぴったりに着くようにしていました。 自分以外の人に関しては、家族であっても、「自分と人は、ちがっていて当たり前」と基本的に考えています。人の生き方に対して、特に性別によって、勝手に「あるべき姿」を決めつけないようにしています。 |
| 120 | 30～34歳 | 女性 | ボランティア活動中に無意識に男女でわかれてと言っていたが、2つにわかれてと言うことが増えた。 |
| 121 | 50～54歳 | 男性 | 進学やこの先の進路など、女性だから短大とか、女性だからこの学部はやめた方が良くはなく、本当に自分自身がやりたいことや興味がある進路を否定せずに進ませてあげたいと思っている。 |